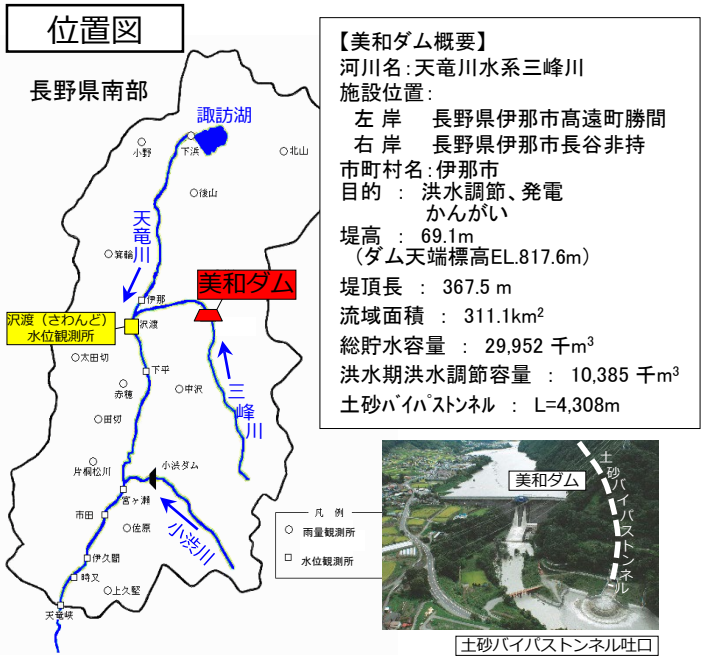


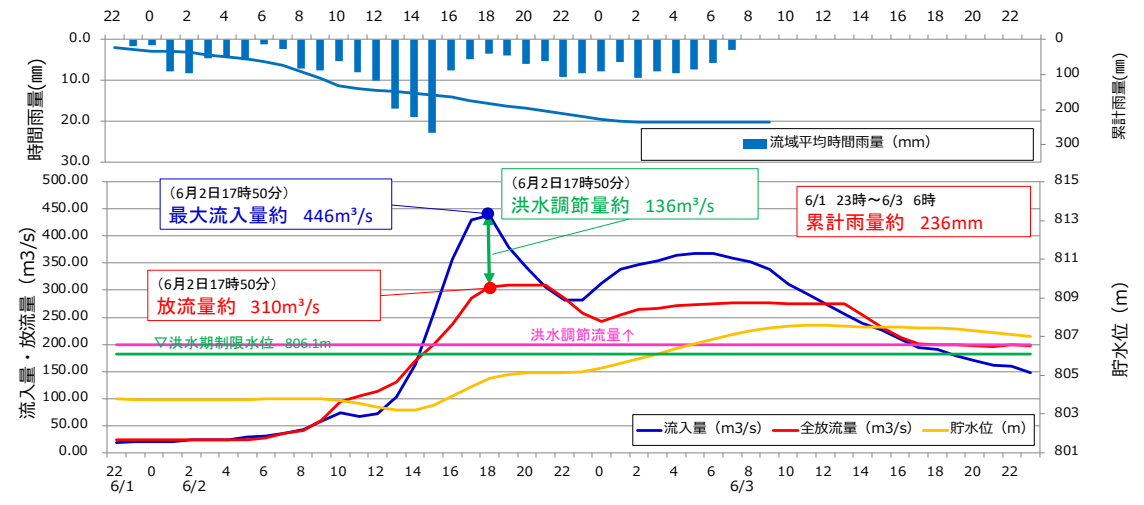
# 美和ダム【防災操作による水位低減効果】

- 6月1日23時の降り始めからの降水量は、美和ダム流域平均で約236mmを記録しました。
- 6月1日より降り続いた降雨により、美和ダムでは2日14時10分に洪水量（200m<sup>3</sup>/s）に到達し防災操作を実施しました。
- 本降雨による洪水ピーク時の最大流入量は約446m<sup>3</sup>/sでしたが、美和ダムで約136m<sup>3</sup>/sを調節し、ダム操作がなかった場合と比較して、沢渡（さわんど）水位観測所における水位低減効果は最大約23cmと推定されます。

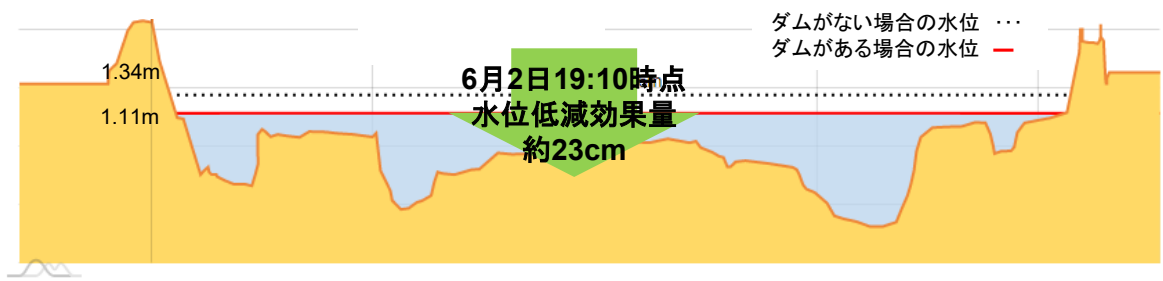
※本資料の記載数値は「速報値」のため、後日一部訂正また追加をすることがあります。



## 美和ダムの防災操作の状況



## 沢渡水位観測所(長野県伊那市東春近渡場地先)



## ダム下流河川における水位低減効果

